京城日報 夕刊 八月三十日（日）

朝鮮師團

三箇師團とするが定員を減少す

三長官會議で決定した軍革案の具體化

【東京電話】三長官會議で決定した軍制改革編成および裝備の改善充實に要する經費捻出の具體案は最近大體の決定を見た

一、近衛師團步兵三個聯隊を二箇聯隊とし、近衛輜重大隊、同工兵大隊を廢止す、尙ほ電信、氣球、飛行各聯隊を他師團に移し純粹なる禁衛師團に縮小する

二、朝鮮軍管下の第十九（羅南）第二十（龍山）兩師團の定員を減少す

三、朝鮮移駐師團（京都第十六）の編成を十九、二十兩師團に準じて縮小し、且つ同師團の輜重兵大隊を廢止す

四、滿洲獨立守備隊の各大隊の四箇中隊編成を三箇中隊編成とす

五、各騎兵旅團の八箇中隊を六箇中隊編成とする

……議するのではないかと觀測せらる

師團移駐は完成年度を延期

して政府が折れる

【東京電話】去る六月一日の軍事參議官會議において議決された軍革案は南陸相より若槻首相並に井上藏相に提出され同案實施に關する交渉はすでに二ヶ月に亘つて進められてゐるが

『明年度』 豫算編成期の近づくに從ひその大綱は成るべく速かに政府の承認を求むる必要があるため過日來南陸相は若槻首相及び井上藏相と頻繁に會見し交渉を行ひ又陸相、大藏兩當局間に事務的折衝が重ねられてゐる。しかして軍革案中の裝備の充實改善については大體政府側においてこれを承認したが、同改革案と不可分の關係にある內地師團の朝鮮移駐に滿洲派遣部隊削減を

『永久に』 常駐師團とする事については、若槻首相は（一）對外關係（二）朝鮮統治上の關係（三）多額の臨時費を必要とすることの諸點からこれに容易に同意を表明せずために軍革の折衝は行惱みの狀態となつてゐた。しかし陸軍では內地師團の朝鮮移駐滿洲常駐師團の設置は多年の懸案で

『鑑みて』 これが實現は軍革案とは絕對不可分のものとしてゐるため、政府においてこれを承認せざる場合は問題は重大化する虞れがある、而し陸軍側では今後の交渉において大體政府はこれを承認するものと見てゐるので、結局は陸軍の要求する同計畫の完成年度を三年を五年、或は七年計畫に延期して政府が承認するものと見られて來た

藏相の肚

鐵相は內實は軟論を藏す

【東京電話】省の廢合問題に對する政府および與黨の大勢は決定を延期し充分議を鍊めることを理由として一般行政整理案と切りはなす方法が最も無難な取扱ひであるとの意向にあるようであるが、ただ井上藏相が從來の行懸り上頑硬なる斷行意見を持してをり、江木鐵相に至つては表面的に斷行論を稱へてゐるが內實は問題の紛糾を避ける意味で軟論をも藏してゐる從つて省廢合問題の落着は一つに井上藏相の態度如何にまで範圍を狹められて來た、即ち井上藏相が眞實軟化すれば問題は至極すら〳〵と解決する模樣らしく、安達內相はこの方針で井上藏相と懇談を重ね結局首相が裁斷するものと見られて來た

省廢合は延期

來月早々首相から裁斷を下して一段落

【東京電話】濱口前首相逝去のため江木、安達、井上三相の箱根會議中止以來省廢合問題は停頓のまゝであつたが、二十九日濱口前總理の葬儀も終了したので政府は再び解決を急ぐ事となつて來る譯である

◇……然るに 濱口前總理葬儀參列のため歸京した江木鐵相は箱根會議中止の結果當然これを機會に安達內相、井上藏相等と會見する事と豫想され又町田、原、俵內三相等もこれを期待してゐたが、これ等の豫想を裏切つて葬儀の終了するや若槻首相に一言挨拶したのみで井上、安達兩相とは廢合問題について語り合ふところもなく午後三時三十三分新橋發の列車で逃げるが如く再び箱根に向つた 即ち江木鐵相は

◇……問題に 對する安達內相の見解が一兩日間の折衝では到底一致すべくもなく見られたので、若槻首相に對してはすでに井上藏相を通じて意見を述べてあり これ以上は若槻首相の裁斷に委す事として問題の渦中より遠ざかつたのである。斯くて三相會議は當分その見込みなく、從つて又反對三閣僚を加へた五相會議も實現されぬ事となつたが、これは本問題に對する意嚮がすでに若槻首相を初め關係閣僚の間に自から

◇……明かと なつたがためであつて、首相は來る一兩日中に地方選擧遊說に出かける前にこの解決をつけるものと見られてゐる 即ち省廢合はこの際決定を延期し地方選擧終了後目下審議中の行政整理と切離して解決するといふこととして若槻首相より各關係閣僚に諒解を求め、先づ當面の一段落を告げるものといはれてゐる

渡歐と赴任

（上）東京高等學校長森卷吉氏はドイツはじめ歐洲の實業教育視察のため郵船箱崎丸にて廿七日神戶發渡歐（寫眞は森校長と家族）【下】新任メキシコ公使堀義貴氏は太洋丸にて廿七日橫濱解纜赴任（寫眞は堀公使と家族）

加俸減問題

反對論依然强硬で早急解決は難しい

【東京電話】外地官吏の在勤加俸の減額については過般の大藏、拓務兩省間の交渉不調以來未だに進展を見せず、大藏省主張の九月一日よりの實施案は勿論一蹴され拓務省側の强硬な十二月一日實施說に引づられ、早急の解決は大藏省側の保留の讓歩がない限り絕望視されてゐる。大藏省側としては海軍の航海加俸、外務省の在勤加俸の減額は强硬な反對に逢ふものと見て先づ拓務省關係の外地官吏の在勤加俸減額を目論んだのであるが意外に强硬な反對に持て餘し切つて三ケ年据置の經過規定と減額率を五割減から三分の一減にまで讓つて極力早急解決をはかつてゐるが、省廢合問題に禍されて交渉はしばらく停頓の形である

與黨內の幣原外交是正論

時節柄注目を要する

【東京電話】民政黨は支那における排日事件の頻發に對し深甚の注意を拂ひこれが對策について種々意見の交換をなしてゐるが、最近黨內には幣原外交に對して不滿を抱く者あり、この際幣原外交の再檢討をなす必要ありとの論者が多く、一部代議士中にはその是正運動についてさへ協議を重ねてゐる者もあり、與黨內に斯くの如き運動が起りかけてゐることは時節柄非常に注目されてゐる

犬養總裁歸京

【東京電話】過日來信州富士見の山莊に滯在中の犬養政友會總裁は三十日午後二時半新宿驛着歸京したが、九月三日の關東大會および八日の九州大會に臨み地方遊說の最後の獅子吼を爲す筈

反日會の日貨返還

南市、江北、浦東で先づ受取

【上海廿九日發電】反日會の日貨無條件返還につき日本側荷主は總領事館警察より一名づゝ附添ひ南市、江北、浦東の各反日會倉庫へ受取りに向つたが、江北倉庫では反日會本部から何等の通知を受けてゐないとて引渡しに應ぜずピストルを突きつけて荷主を威嚇し一時不穩の空氣を示したので、警戒の支那巡警十數名ピストルを以て對峙し武力によつて漸く現品を奪回した、南市は支那商人荷物と選り分ける都合上日曜日には確實に引渡す旨約し、また浦東では倉庫主人の不在を理由として引渡しに應ぜざる爲め遲くも數日中には引渡し得る見込みである

政友會より聲明書發表

あす對支問題幹部會を開いて決定發表

【東京電話】政友會では現內閣の對支外交が軟弱のため支那側より足許を見すかされ事每に失敗してゐるとなしすでに二回に亘つて聲明書を發表したが、森總務一行が最近滿鮮を視察して歸京したので明卅一日午後三時より芝三緣亭に犬養總裁以下各顧問、總務、幹事長、各部長並に總務會支那問題特別委員との聯合會を開き、森總務より萬寶山事件の眞相、山崎代議士及び東條代議士よりそれぞれ朝鮮人排斥問題、滿蒙問題についての視察報告を受け聲明書を發表することになつたが、その內容は現內閣の軟弱的態度を糾彈し各種問題について具體的に亘つたものである

外地行政整理

拓省の調査進む

目下朝鮮總督府分

【東京電話】拓務省は堀切次官主宰の下に外地行政整理準備委員會を開き調査を進めてゐるが、既に樺太、關東廳、臺灣を終り、目下朝鮮總督府の調査中で來月中旬頃までには全部終了の豫定である。しかして調査終了後は外地長官と折衝し九月末迄には最後案を作成し行政整理準備委員會に提出する筈であるが、今回の整理目的は剩餘金捻出を第一主義に置いてゐる、然るに歲入減は豫想以上で樺太廳二百五十萬圓、關東廳百六十萬圓、臺灣六百萬圓、朝鮮二千八百萬圓にして來年度は更に增加すべく大々的整理の外なく、人事にも相當影響ある見込である

神宮參拜（二十九日付）

▲總數一六一〇人▲內譯內地人一四九四人▲朝鮮人一一三人▲支那人三人

會

甲子俱樂部臨時總會 甲子俱樂部では明卅一日午後四時臨時總會を開き去る廿四日委員會において委員附託となつた滿蒙問題及び間島に關する滿蒙問題に關する決議並に聲明書につき協議する

京仁無盡集會所設立 去る七月一日を以て無盡業令が改正施行されたのでこれを記念すると共に從來の愛顧に酬ゆる意味で京仁無盡集會所では來る九月二日午後六時より在京有力者を招き白水に一夕宴を催すよし

示威から實質に進展した排日運動

『幸運の手紙』にまねて『救國連索』を配布

【奉天卅日發電】各種不祥事件を惹發して滿洲日支間の感情極度に尖銳化し、日本がはの對支態度緊張を看取した支那官憲は示威運行の如き排日運動を極力取締ると共に實質的排日運動の方策を樹て日本品不買、支那品不賣、日本品に對する課稅の苛重、土地家屋の不貸與、經濟絕交の惡策に出てゐるが、最近においては外交協會が主となつて新手の排日方法を用ひ『幸運の手紙』にまねて『救國連索』なる左の如き手紙を各方面に發して極力排日宣傳に努めてゐる

『救國連索』

一、日本品を購入せぬこと

一、日本人に支那品を賣らぬこと

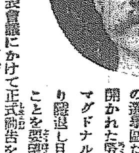
一、日本人のために仕事をせぬこと

同胞よ此の手紙到着次第二十四時間內に必ず諸君が亡國奴たらざらんとする親友九名に同文の手紙を發送すべし、若し發送せざるものは『亡國奴』の汚名を甘受するを免れざるべし

マック英國首相

選擧區から追はる

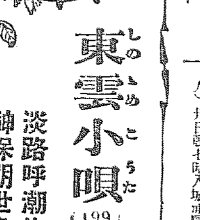
財政難局切拔けのいきさつから選擧區の凄い決議



【シーハム・イギリス廿九日發電】マクドナルド氏の下院議員としての選擧區たる當地において廿九日開かれた勞働黨と執行委員大會はマクドナルド氏に對し、右議會より隱退し且つ下院議員をも辭せんことを要望するに決した、右決議は九月十五日の代表者會議にかけて正式勸告をされる筈で、赤字補塡に端を發する英國の財政難局は遂にマ氏を選擧地盤から追ひ出すに至らしめたが、マ氏は財政整理後策樹立完了まで進退を決めない模樣である（寫眞マック首相）

人

◇吉村傳秀氏（朝鮮火災海上保險會社營業部長）『二萬圓事件』に關し打合のため來社 ◇高木醫氏（明治火災保險會社々長）▲長久伊勢吉氏（合同油脂グリセリン會社社長）▲夏目十郞兵衞氏（城津邑長）卅日入城備前屋へ ◇門田一氏（鎭原地方法院判事）廿九日夜入城油尾旅館へ▲信夫氏（元山水力電氣會社支配人）卅日朝七時入城油尾旅館へ



東雲小唄（199）

淡路呼潮作 神保朋世畫

寂しき曙（七）

抑もいつの間に、そして又抑も何處から運び出したものであるか——？

その仁王立の幸藏の眼前に卽ち、北一右端の暗がりに、支那服姿の、いかさま怪しげな男がひとり無言のまゝ。のつそり不氣味に突ッ立つてゐたのである。燈が黑薄でその男の眼が黑地。そのうへ帽子も靴も一切黑づくめと來たので、何のことはない。暗闇に生首がひとつ浮出したやうなかたちだ。さすが不敵の銀猫お松も、是にはいさゝか戰いたらしい。

『あッ』

と、口の中。一ト歩ッと引退ると同時に、すばやく用意の匕首を振つて身構へた。ピストルを突きつけながら、一方幸藏は、なほつゞけて怒鳴つた。

『やい、手を擧げろッ』

惡ぞ上海仕込みのメリケン流——怪のばけもの、奇怪な支那服の男は、その聲に應じて高くサッと兩手を擧げた。心得たものである。

『よし！』

と、眼でさういつて、間ぢかくぐつと進んだ幸藏が、片手で武器の有無を探りはじめると、

『おい、幸藏ッ』

『な、なにッ』

喫驚びつくり。文字どほりきもをつぶして飛退りながら、

『誰だ。汝は？』

『僕だよ』と冷たくニヤリ『まア落着いて、いまいちど上ゝ此の面を見直してくれ。はッはゝゝゝ』

とたんに君塚幸藏、

『ふッ……惡や不可ねえ。旦那だ侍從局の俠の旦那だッ』

『ウ、へい』

『漸と判つたらしいな！』

意外やその支那服の怪漢は、れいの愛三郎の親友、小野寺弥九の俠藏八——卽ちその人だつた。尤も、常時の藏八は、もう大選卒でも何でもなかつた。反逆者の殘黨たる乾大藏、布施龍吉の秘密が一同の耳朶に入り、今を去る數日前にみごとポンと蹴られ、今やかれは一介の浪人に過ぎなかつた。

それとは知らず、幸藏。そのまゝあはてゝ、遁走さうとすると、

『待て〳〵』と笑ひながら『惡戯つともないぞッ。夫に僕はすでに、然うジタバタするな。選卒の官職を擲つてしまつたのだ。で、須べからく安心すべしだ。はッゝゝ』

『と、くびが飛んだので——？』と訝ぎ

『ム、どうやら然うらしい』と藏八まるで他人事の如にかるく然ういつて、肩越しにふとお松の方を眺めながら、

『あの女は？』

と、低聲で訊いた。

『銀猫お松ご存じで御座ンせう』

『はッ、あれが——然うか、なるほど。いや實はよく知らない。名前はかねて聞いてはゐたが、眼のあたり姿を見るのは今夜はじめてさ』

『さうですかい』

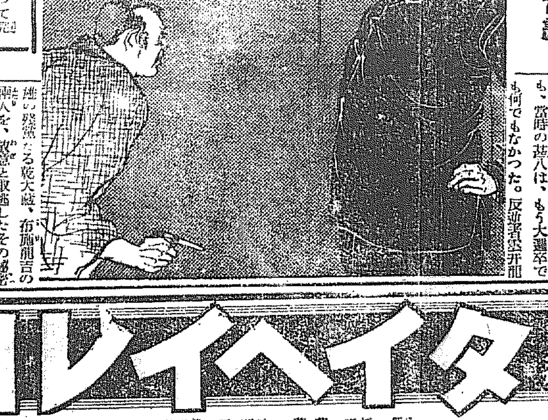
そこで幸藏は何か一言お松にさゝやいた。

『俠の旦那？……あッ、然う〳〵それぢやこちらは、乾先生の古いお友達だ。はい、是はお初にお目にかゝります』

『乾！と、あの乾愛三郎を知つてゐるのか！』

『はい』

『フゝン、是は面白い。ぢや急ぎ此方へ來てくれ。地下室に、實は乾の妹が待つてゐるのだ』



—次の夕刊小說—

——近日中連載——

『茂平次兇狀』

行友李風作 藤井耕達畫

行友李風氏

夕刊紙上に連載非常な好評を博してゐる淡路呼潮先生作『東雲小唄』はいよ〳〵二百〇二回をもつて完結することになりました。本社はこれに引續き時代文藝の大家行友李風先生を煩はし、その大作を連載することにいたしました。標題は『茂平次兇狀』といふのであります。行友李風先生の作品については今更多くを言ふの必要はありませぬ。斷然たる大衆作家の大御所であり、我國劍戲小說の鼻祖であり、『澤正』をしてあれだけに大衆本位の演劇效果を收めしめたのも、要するに先生の作品の名脚本に依ることの大なるを裏書きするものであります。この作家の力こそブルヂョアにも、プロレタリアにも、萬人が萬人、興味をもつて『明日を待たれる』作品であることを確信して疑ひません。本社が先生の作品を所望してゐたことは實に久しいもので、度々その希望を傳へてゐましたが、殆んど地方紙には執筆の機會を與へられなかつた先生が、斷然地方紙のために執筆さるゝ希望を洩らされたのを捉へて、切に御願ひして本紙のために新稿を起さるゝことの幸ひを得ました。これは實に本社の幸福とするところであります。これに配するに人氣畫家藤井耕達畫伯の非常なる苦心になる挿畫をもつてするは、錦上更に華を添へるものに相違なく、必ずや讀者諸兄姉の御愛讀を得ることを疑ひません。掲載の日をお待ち下さい。

作者の言葉

德川末期の江戶に茂平次といふ惡人が二人ありました、その一人は天保の年間、町奉行鳥居甲斐守の懷刀となつて盛んに躍動し、弘化年中護持院ケ原において斬殺された、奸物本庄茂平次。今一人は本庄よりも時代が古いし、歲も若いし、美男で而も劍道の達人、それで世間からは宛で惡魔、妖魔の化身かとばかりに怖毛を立て忌み嫌はれ、文化四年の江戶大火の因を造つて自らも亦その劫焰の中に怪奇、悲慘な最期を遂げた、本篇の主人公日下部茂平次であります。しかし實際日下部はそれ程迄に兇惡不逞の徒であつたか何うか——世間が怖れ戰けばとてそれが必ず惡人とは云はれないごとく、この茂平次の罪狀には一々陰と日向との兩面がありました。陰翳極りなき運命の底には人間としての純情があり、血と涙とが溢れ漂ひました、ソコがありふれた惡漢譚とは聊か趣を異にする點で、世相の罪であり境遇の罪であり性格の罪である彼の兇狀を中心として、爛熟した江戶文明の裏面を描いたのが此の作であります、捕物奇談として讀まれるも可し、戀愛情史として看られるも可し、寧ろ泣いて、更に誇らか何物かを考へて戴けば尙可いのであります

人助の爲め教へる必ず効く（漢方秘方）
リウマチ、せんき 神經痛
自宅療法 無料
色々手をつくしても藥をのんでもどうしても治らぬ足腰たゝぬ重い慢性の人もふしぎな程よくなるので、河內の漢法秘方こして名高くなり澤山の人を全治せしめた良法を自宅で出來る樣詳しく人助けの爲無料でお知らせ致す此際ズグハガキで申込まれよお金はいりません
大阪府下河內布施町 招福院

朝日電池ランプ
自轉車に 御家庭に
經濟の明るさ 美と堅牢
發賣元 朝日乾電池株式會社

タイヘイレコード 大阪 九月新譜
浪花節 幡隨院長兵衞 吉田奈良丸
櫻川五郞藏 京山小圓嬢
譽れの網 東家嬉燕
紀國屋文左衞門 梅中軒鶯童
齋藤內藏之助 吉田小奈良
曾津の小鐵 京山幸枝
戀の獵人 獨唱 濱口淳
岡惚れの うちが花だわ 光子
映畫說明 大地 生駒雷遊
鮫鞘無宿 鈴木光郎
三人の母 木下吉之助
ローズ・パリー 秋島草二 井上起久子
外特作品 二十枚 各地特約店にてカタログ進呈
兵庫縣今津町 太平蓄音器株式會社

難病名藥全快書 無料進呈
東洋養兎獎勵會 兎を養へ 年益千圓
明朗少年 無料進呈

本欄特別廣告一手取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

俄然展開した 前代未聞の怪盗

昨夜十時―本紙號外によつて、魔の列車二萬圓紛失事件犯人檢擧が報ぜられるや俄然、各警察網及び各新聞通信機關の活動となり、さすが前代未聞の列車怪盗事件として大衝動を與へてゐた事件だけに水原署をはじめ各關係機關は徹宵活動を續け、本社は昨夜來今田記者を特派して逸早く報道しつゝあるが、今曉來水原署を中心とする各方面の活動情況は左の通りである

今曉四時間に亘り 金を嚴重に取調ぶ
朴主任が金の實家に赴く一方 兩刑事が京城に急行

【水原にて　今田特派員發】二萬圓强取犯人嫌疑者として金永換を引致した水原署では田中署長自ら直接取調べの衝に當り岡山驛長より聽取した實狀に基づき嫌疑者金を嚴重に取調べ中であるが金は今尚言を左右にして自白してゐない模様であるが更に署長の嚴重なる取調べは三十日午前二時から午前六時まで四時間の長きに亘つたその結果に就いては田中署長は斷乎として記者の問ひに答へないが朴司法主任は署長の命令により午前四時頃自動車を利用し小井里の金の實家に赴いたらしく更に新興、金の兩刑事は黒瀬巡査操縦のサイドカーに打ち乗り卅日午前二時三十分人目を避けて京城方面に向つた事實あり、或は京城に潜伏する共犯の逮捕に向つたのではないかと思はれてゐる

ゐるので或は今明中に岡山驛長との對質訊問が開始されるのではないかと思はれる

鐵道局から 吉田囑託を 水原に急派

二萬圓事件眞相調査のため鐵道局では三十日朝庶務課の吉田囑託を水原に急派したが、未だ烏山水原兩驛からは何等の報告もない。石綿庶務課長の語るところ左の通り

『こちらにまだ何んの報告もなく昨夜貴社の號外ではじめてその事實を知つたやうな譯で貴紙に報導された以上の具體的なことは何んにも判らないので早速今朝吉田囑託を水原に急行させたやうな次第です、吉田君が歸ればその眞相も判明するだらうと思ふ』云々

京城から水原へ 電話の來往繁し
大きな確證を得た模様

【水原電話】京城に三十日未明サイドカーで急行した新興、金兩刑事は同日午前二時に至るも未だ歸還せずしかして警備電話には京城からの電話が頻々として水原署にかゝりこの事件の進捗に大きな力を與へ關聯あるものゝ樣である

岡山驛長と 對質訊問か 今明日中に―

【水原電話】容疑者金は二十九日烏山驛において岡山驛長並に鈴木駐在所主任の前で自分が二萬圓事件の眞犯人なることを自白してゐるのは最早動かすべからざることなのでそれを水原署に急報、連行するやたちまちに言を左右にして

盗癖ある平素の行爲
犯行當日の昨年十月七日に 京城に出たことも立證さる
疑惑の深まる理由

【烏山にて　今田特派員發】三十日午前七時十五分水原驛發の列車で烏山に向つた記者が調査するところによれば金永換は昭和四年七月岡山驛長の斡旋で驛夫として採用され勤務してゐたものであるが最初は實にはたの見る眼も痛く陰日向のない働き振りを示してゐたが金は如才なく極めて利巧な性質を帯びた彼は驛員全體からも非常に可愛がられてゐたが、年を經過した昭和五年の七月頃から本人の勤務ぶりに波瀾のあることが驛長の目にとまり驛長としてはその身邊に對し細心なる注意をもつて監視してゐた

ところが昨年の秋頃京城興信所の外交員が時計を同驛に賣りに來た際時計一個が紛失した事實あり驛ではその犯人を探求した結果、後日に至り金永換がそれを盗んだことが判明した、彼はその時その時計を京城の某質屋に二十四圓で入質したことを驛長の前に告白し今後は再びかゝることは絶對せぬと誓つた

同驛の二萬圓が紛失した昨年十月七日金は非番で同驛に勤務してをらずその所在に就いて頗る疑問とされる節があり本人は同日小井里の實家に歸つたと稱してゐるが京城に向つた事實が某方面からの立證によつて明瞭立てられるに至つたこれに對し金は極力否認してゐる、更に二萬圓事件の金封の鐵道局員は派遣しをされたにかゝわらず金は何故かこの事件については友人同志の間にすら語るのを避けてゐた

殘念ながら 罪を認むる外なし
平素の行ひから推して
岡山烏山驛長語る

【烏山電話】涙をふるつて馬謖を斬るにも似た岡山驛長は金永換を烏山駐在所鈴木部長に手渡し非常なる焦燥状態を呈し鐵道局に大田運輸事務所内に電話をかけ二十九日頃から三十日朝にかけてまだ一睡もせぬ模様である、記者に對し左の如く語る

烏山驛員から二萬圓强取犯人を出したといふことは、たとひそれが容疑者であらうとも私としては實に世間に對して顔向けが出來ない有樣です。凡ては警察の方におまかせした以上私としては今何事も語ることも出來ません。然し私としては金の過去の行ひからしてそれが容疑者として擧げられたことは殘念ながら容認するより外はありません

驛長より聽取 立石運輸事務所員烏山へ

【烏山にて　今田特派員發】立石大田運輸事務所員は三十日午前十時三十分烏山驛に到着岡山驛長より別室において事の眞相を聽くところあつた

廿九日朝に至つて 二萬圓事件を自白
驛長の追窮により

【烏山にて　今田特派員發】二十一日夜岡山驛長と宿直の際岡山驛長の財布を金が盗みそれを岡山驛長に發見された際驛長はすでにその時二萬圓事件の眞犯人であるとの疑ひからその點を金に追窮したところ二十九日朝に至つて金は二萬圓事件の犯人であるとの自白をなしたと傳へられるに至つたが、鈴木部長に同道され水原署に向つた折には自分はそんな大犯人ではないと先きの言を打消したといはれてゐる

朴司法主任
小井里より窃かに 京城へ急行の模様

【水原電話】小井里の金永換の實家に行つたと思はれてゐた朴司法主任は小井里よりひそかに一番列車にて京城に走つた事實あり、水原署は主力を道警察部その他各署の應援を得て京城で取調べを行ふ模様である

思想方面には 關係なき模様
何分本人が昂奮してるので―
萩原高等主任談

【水原電話】田中署長は事件を思想關係の高等方面に移すのではないかと考へ萩原高等主任と共に金永換を三十日午前十一時から約一時間に亘つて嚴重に取調べた、その結果につき萩原高等主任は語る

まだ發表することは出來ないが目下のところ高等方面に波及する様な事實は擧げられてゐない然しながら何分嫌疑者は非常に昂奮してゐるので取調べの上に困難を來たしてゐる、金永換の事については田中署長自ら取調に當つてゐるので萬事は田中署長にきいてくれ給へ

事件後に 妻女を離縁し
轉々と住所を移す

【烏山電話】事件後は彼の態度は眞面目を裝つてゐるが人の見てゐないところでは極めて危險な行動に出てゐた模様である、同人の實家は忠南天安郡廣德面寶山院里（小井里驛を去る二里の山奥）で金は數年前嫁をとつてゐたが烏山驛に勤務してからは何故かこの嫁を離縁し自分は烏山驛附近の部落の各所を轉々とし住居も一定してゐなかつた模様である

證據を蒐集

【水原電話】金永換が證據不十分のためにあくまで自白しない場合は共犯の逮捕及び證據の蒐集に全力を注ぎそれによつて金にグウの音も出させぬやう自白さすのではないかと見られる

道刑事課の緊張

二萬圓紛失事件につき道刑事課では三十日朝來異常な緊張を見せ、野村課長は部下と何事か密議をこらしひそかに活動をつゞけてゐるが左の如く課長は語る

『まだ水原署から詳細な報告が來てゐないので、なんともいひかねるが、疑はしい點があり、共犯者の逮捕で最後の斷定を下したいと思つてゐる。犯行最初頗る濃厚な嫌疑をかけられてゐた洪驛手はこのことにはなんらの關係はないと思ふ』

二見警部補水原へ
署内別室で三人鼎座
何事かを密議

【水原電話】京畿道警察部二見警部補は三十日正午水原署を訪れ金永換の取調べに當つた田中署長と別室において詳細に聽取つた後田中署長、二見警部補、萩原高等主任と三人鼎座して何事か密議した

京城の空を飛びて
西條八十

京城よ！
わたしは飛んだ、けふおまへの空を、
輝く銀の翼の下、さはやかな秋風のなかを。―
嵯峨たる北漢山を越えるとき、
わたしは禿山の稚松に囁いた、
『おまへは今日は見すぼらしいが、明日はきつと大きくのびるね』と。
封建制度の解き棄てられた帯のやうに、
ながく／＼と山根を這つてゐる古い城壁を見た時、
わたしははるかに獨語ちた。
『半島よ、これからおまへは自由になるね』と。
京城よ、清新な都の京城よ、
おまへの若々しい空のうへで、
けふこの詩人は夢みたことを誰が咎めやう、
あの瞬間、
わたしは地にも社會にも繋がれない一個の自由人だつたのだ
わたしが見た秋の日のたのしい夢は、
あの時わたしの無言の詩に伴奏をしてくれた
大京城の街のどよめきだけが知つてゐる。

一九三一・八月三十日

輝く銀の つばさの下
けふ京城の空を飛翔して
西條八十氏の詩懐

詩人西條八十氏は今朝十時汝矣島から日本航空輸送會社の旅客機に搭乘、新秋の晴天を飛翔して空からの眺望を恣にしたが、美しい京城の空と地上風景に感興湧きかつたやうで機上にて即興的に次の詩をものして記者に示すと共に次の如く感想を語つた

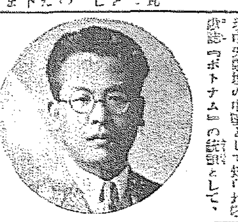
私がはじめて飛行機にのつたのは五年前巴里のル・ブウルジエ飛行場でしたその時はフランスの王政時代の夢の跡地ヴエルサイユ宮殿のうへを旋回しましたけふははじめて田園で飛行機に乘つて、しかも赤いフランス瓦の點綴する新興の勢にあふれた京城のうへを飛んだのでかれこれとおもひくらべ、愉快でした

北漢山の峰をこえた時、甍の神秘、鈍重な傳統をつくりだした山の神秘も、機關文明の力の下に一瞥されるのを愉快に思ひました。これからのわれらの書く詩も月や花の美しさよりも、一齣みだれず調節された機械美などうたふやうになるでせう。飛行中、わたしはフランスの若い詩人、コクトオが書いた『飛行士の友をおもひいづるの詩』をくちづさんでゐました

水害路線復舊

【城津特電】會山鎮合間の水害復舊は豫定より早く三十日午前十一時開通し、二十九日夜京城發清津行、同驛午後一時通過の五〇三列車開通することゝなつた

小泉孝三氏
今夜來青閣にて
西條氏と共に講演



現代歌壇の中堅として知られ歌誌『ポトナム』の主幹として、歌壇に一勢力をなす歌人小泉孝三氏が所用をもつて不意に入城し、本日は折柄來城中の西條八十氏と旅客機で上空より府内を觀覽した、京城は氏にとつて曾住の地で、朝鮮歌壇には直接間接に氏に教へられてゐる人が甚だ多いので、氏が入城を機とし、今夜午後八時本社來青閣にて西條八十氏の講演と共に氏は『短歌の表現』について講演することゝなつたが西條氏の講演と相まつて在城の文學愛好者のために大いにうけることであらう（寫眞は小泉孝三氏）

家主の不人情から 重病人の死
家賃滯納を理由に さんぐに虐待

家賃滯納を理由に重病人を土間同様の濕家にぶちこませ遂に病が昂じて死亡した不人情な事件がある府内竹添町八六安鐘和一郞（五〇）は十四圓で櫻井町二丁目一九九の三島安吉より家を借りてゐたが病氣にかゝつたところから勞働も出來ず、妻のハツさん（四〇）が傭人になり附添人として通ひわづかに糊口をすごし長男養和（一二）が母になりかはり炊事から父の看病一切をなしていたが

慾張な家主は家賃滯納を理由として便をえつたうへ、大病で安靜が要であるのにも拘らず病人を狭苦しい濕家に押しこめた上、床板を全部はがしてしまつた、これがため安鐘の病氣はいやが上にも重り數日來の雨風のためすつかり身體を痛めて危篤に陥り長男養和さんの力一杯の看病も空しく廿九日午後二時廿分死亡してしまつた

安鐘さんには京城に誰一人として身内のものなく、いまだに葬式も出せず冷い父の死骸を眺めつゝ長男養和さんは家主の不人情を恨んでゐる

なほ三島家主はかつて所有家三軒に對して家賃不拂だといつて水道をとめたので、こんどの不人情も更に非難されてゐる

峻嚴な訊問に 犯行を極力否認
釜山署は依然望みを失はず
更に夫人を取調べ

【釜山特電】マリヤ殺しの容疑者として一夜を釜山署の留置場に過した大橋夫人は引續き廿九日夜より三好警部補の手によつて前後九時間に亘つて取調べを受けた後再び留置場の人となつたが峻嚴なる訊問に對してヒサ子夫人は飽までも事件に對する無關係の立場を主張して犯行を否認し徹頭徹尾その態度を變へぬためその筋でも持て餘しの氣味であるが依然望みを失はず絞殺に使用した絹紐の腰紐及びマリヤを刺傷した際使用したと覺しきナイフ、鐵瓶の後ろより發見した手拭その他證據品の綜合等の物的證據によつて逆歸納的に奇怪の犯罪を白日の下に摘發せしめんとしてゐる。これと同時に釜山署の刑事隊は二十九日朝より草梁町附近を中心として聞き込み調査に活動を開始し内外ともに非常な緊張ぶりを見せ三十日は日曜日にも拘らず金司法主任以下總出動にて古市署長も晝過ぎより同署に顔を出してゐた

「確信あり」 金司法主任談

本事件發生後五日目に釜山署に舞ひこんだ投書は兇器を捨てゝある場所を指定してあつたゝめ犯人外部説を首肯せしめたが金司法主任は左の如く語つた

何れ問題が一應の目鼻をつけ次第、事件の經過について發表するも差支はないと思ふが奇怪なる投書の内容については傳へられてゐるが如きものとは餘程内容を異にしてゐる。唯この投書が今回の事件と如何なる關係を有するかによつて描かれたものであるか茲に興味がある。兇行に使用されたと想像されてゐるナイフも充分に犯行を立證する程のものではない、取調べの徴に關して語ることは絶對に出來ないが何れにしてもこの事件を解決せねばならぬと信じその確信を持つてゐる

ポスト氏が 太平洋横斷
明春を期して 單獨決行

【ロスアンゼルス廿九日發電】世界早廻り飛行記錄保持者米國飛行家ワイリー・ポスト氏は一九三二年春單身太平洋横斷飛行の途に就く決意を固め四十時間内外の單獨飛行に關する特殊な準備を進めることゝなつた

我が救護班の 活躍目覺し
支那側大いに感謝

【東京電報】武漢地方水災救濟のために起つた同仁會は目下我が政府の提唱による中華民國水災同情會と協力し日清汽船の湘江丸を借入れ同會青島醫院の醫師、藥劑師等十數名を以て組織した救護班及び本邦留學中の支那人醫師等を中心に組織した別働隊を漢口地方に急派し同地方の藥種商、材料商より醫藥材料の寄附を受けて同仁、漢口醫院と呼應し醫療防疫に從事中であるが、支那側避難民は同會の盡力に感謝し爲に一時起つた反日沙汰も自然消滅が傳へらるゝに至つた

あすの天氣（31）

曇模雨様

高氣壓は北海道方面から日本海を經て朝鮮に擴がり半島附近の氣壓配置は不安定で南西岸には小低氣壓があるので南西は雨その他は曇つてゐる明日も曇り小雨の模様がある

京城　三十日最高　天四　廿九日正午　毛二

仁川潮（卅一日）
滿潮　午前七、一〇　午後七、五〇
干潮　午前一、一〇　午後一、五〇

明卅一日は品勘定に付き勝手ながら臨時休業仕り候
京城　三中井

夏の皮膚病に デシチン
皮膚新生ヴイタミンA外用藥
瘍爛又は潰瘍面に塗布すれば非常に早く新らしい表皮が出來て快癒する。
創面を刺戟しない、分泌が乾いて來る。痂皮がクツつかないでスラく、と剝がれる、など世界的名聲を博せる治療劑。
特に「癒りにくい夏のきず」に賞用せらる。
定價一円・五十錢　五十錢　各地藥店にあり
東京・大阪　田邊商店
水むし、股ずれ　日やけ・膿疱疹　耳漏、おでき等

D 206

おみやげの御用は 海市商會へ
京城府本町二丁目　電話本局二九〇番

中風病 ちゝうき 動脈硬化
からぬ秘訣　ほんとによくきく　專門名藥療法
動脈硬化は腦溢血の前驅症

タダアゲル
兵庫縣明石市中町　加古中風藥本家

有田音松謹製　りん病　ばい毒　合藥
初期の内ならば治る　二期三期の慢性も不思議に治る
有田ドラツグ

有田ドラツグ
虛弱に滋養と强壯　無臭ニンニクエキス
滋養　鰻　卵油
井上又七

皮膚泌尿花柳病　醫學博士　渡邊晋

高級の事務服

高野製作所被服部

刀劍　半年賣　責任保證　通信販賣
土木技術員養成　京城工學院
生徒募集
リウマチ　神經痛　おほつゝらふぢ　阪本龍文洞
ラヂオ　電機材料一式卸　河浪商會
信仰と修養　京城新生會
恩給　貸家　讓店　店員　交換　女中

NISHIYAMA UNDERTAKER.
（モト株式會社京城葬儀社龍山支店）
西山葬儀社
京城府漢江通13・57（デンワ局前）
デンワ龍山２５１

六女正子（十七歳）儀豫て盲腸炎にて赤十字病院に入院加療中の處養生不相叶昨夜八時二十分死去致候間右御通知に代へ此段謹告仕候
追て明卅一日午後四時自宅に於て告別式相營可申候
昭和六年八月三十一日
父　田代才八

釜山に到着した曾根、國澤兩選手

一千五百キロ 奉天釜山間走破
曾根、國澤兩選手 廿九日夜内地へ

東京奉天間二千哩走破の日本大學生國澤、曾根兩選手は奉天釜山間一千九百キロの大陸縦斷を終つて廿九日六時十五分釜山驛前に到着竹内慶南體育協會長および釜山體育協會有志の歡迎を受けて鐵道ホテルに休憩同夜發の連絡船にて下の關へ向つたが一昨年東京箱根間を走破した釜山大新町出身の鄭潤永孫九五兩選手も歡迎と激勵のため大邱より同行し二十九日朝六時釜山驛を發して勿禁釜山間を經て釜山へ到着した兩選手は體協府都の歡迎に包まれながら

もつとも困難だと想像されてゐた滿鮮縦走が無事に終つたことは實に感謝に堪へない殊に大邱より釜山まで鄭、孫兩君の激勵を受けながら同行されたことは心強い激勵であつた、滿洲では天候不良にて雨と暑氣に惱まされたことが一通りでなかつた、これに比較すれば下の關東京間は樂に走破し得る確信を持つてゐると語つた

鎭南浦米取所 設置の大懇談會
公職者を公會堂に招き 大運動の下相談

鎭南浦穀物貿易業者を網羅せる穀物組合では既報の如く米取引所設置運動を起してゐるが九月一日鎭南浦商工會議所議員、府會議員等五六十名を公會堂に招き米取設置に關し大懇談會を行ひ米取引所を鎭南浦に設置されたいと要望當局に向つて猛運動を行ふこととなつた

窮救事業起債確定

昭和六年度より三ヶ年の計畫にて着手される窮民救濟事業の起債總額五百十二萬七千七百圓は大藏省預金部に對し引受方を交渉中のところ廿五日確定の報があつたので道地方課より大邱部が二十八日發表した

▲公債利率は年利四分五厘にて六年度貸付は

▲釜山八十三萬五千八百圓（鎭港路、防砂堤、府線道路舗裝）

▲晋州一萬八千四百圓（下水）

▲統營一萬九千九百圓（上水道）

▲統營十三萬八千八百圓（大橋架設地下道）

▲三千浦二萬二千五百圓（上水道）

計百二萬九千四百圓

總計額七十三萬五百圓は砂防工事および道路改修その他窮民救濟事業費に充當される筈（釜山）

稻作見直す
平年作は大丈夫

永らく天候不順なので農家一般は二割減を豫想してゐたが昨今中稻も平年作は相當したので大に見直したもの如く先づ平年作は大丈夫ならんと期待されてゐる（江景）

水利經營難緩和
高利債の借替を行ふ

慶南當局では道内二十水利組合中の不良水組の整理に留意し殊に米價安値の爲め打撃を蒙つた水組中高利債の爲め經營難に陷つた組合に對しては低利借替の斡旋に腐心してゐるが本年六月五分六厘をもつて百七萬九千七百十九圓の借替を行つて現在における高利債は二百二十萬圓となつてゐるが當局では今秋出來得る限り高利債の借替を行つて水組の經營難を緩和せしむる方針である由（釜山）

叙勳傳達式

既報叙勳された在郷八氏に對し廿八日午前十一時道廳において傳達式が行はれた（光州）

瑞六　女子高普校長　大内猪之介
同　公立校長　近藤英三
同　道理事官　鹿野宏
瑞七　郡守　倉光大藏
同　元公立訓導　中山用三
瑞六　公立校長　平野直三郎
同　道技師　小澤榮四
同　元道理事官　明石滑男

農林省から 優良種馬
咸北種馬所へ配布

咸鏡北道慶源、慶興、穩城、鏡城等の北部各郡が産馬育成地として頗る好適であり、道立種馬所の成績も頗る好結果を舉げつゝあるが今回更に農林省から優良種馬二頭を配付せらるゝ事になり、これによつて一層産馬の改良を圖るべく道當局も大乘氣の模樣であるが種馬は何れもアングロノルマン種で三歳と四歳價格も一千五百圓と一千二百圓の逸物であるといふ（羅南）

珍らしい 涼しさ
廿七日の大邱の氣溫 五十七度四

二十八日夜から二十九日にかけて大邱地方の寒さはまるで中秋を思はすものがあり吹く風も寒くこの日ばかりはまだ八月といふに拾がはしい位であつた、大邱測候所の發表によると二十九日の最低溫度十四度一分（華氏五十七度四）で例年の九月下旬の溫度で今頃としては二十度から廿一度（華氏七十度から八十六度）で大邱測候所開設以來初めての珍現象であつた（大邱）

鐵道用地部 落立退請求

釜山鐵道用地精米所西側の鐵道用地に居住する朝鮮人部落約三百戸に對し二ヶ月前鐵道側より立退きを請求し部落民は朝鮮人一千名の死活問題であるからとて廿八日井府尹に對して渡邊知事及び宮崎府尹に宛てこの際何等か適當の方法を講じて貰ひたいと陳情書を提出し立退きしろ、せめの問題は表面化するに至つた、同問題は部落民が本年五月頃より漸次鐵道用地に集團的部落を形成したものであつて多數は加藤精米所によつて衣食する狀態であるから他に便利な場所が得られない限り同所を動きそうもなく鐵道側でも全く手を燒いてゐるが最近東海岸線の工事も近く竣功するまでになり貨物出入線二線あつて危險であるから是非共立退いて貰はねばならぬと語つてゐた（釜山）

第十九師團 空前の防空演習
双方共實彈で攻防 三日午後二時から

平壤飛行隊から飛行機三臺を迎へて來る九月一日から五日朝までにかけ空、地聯合の演習が行はれる事は既報の如くであるがその第三日目九月三日午後二時から鏡南市外松坪海岸において空、地双方から實彈をもつて渡り合ふといふ壯烈な實戰に彷彿たる演習が行はれる、即ち地上部隊からは小銃一ケ中隊及び機關銃一ケ小隊が飛行機に六百メートル綱を下げその先きに取りつけられた吹き流しを目標として實彈をもつて猛射を浴びせかけ、飛行機の方からは海上部隊を假想しこれに向つて機關銃の實彈を見舞ひ眞に實戰そのまゝの光景を現出すべく第十九師團空前の防空演習と言はれてゐる、なほ當日右飛行機からの海上假想陸上部隊射擊中は危險を慮り其區域内航船の航行を禁止せらるゝ筈である（羅南）

論山川 改修工事
請願書提出

論山川改修工事は本年度から失業救濟事業としてすでに着手中であるがその着手の場所に就て論山地所有者久仁男大井源吉その他の有志は協議の結果過般來の水害に鑑み論山郡夫赤面洞谷里鐵橋より上流同面城南里に至る間他方面と同様本年度より工事着手方につき左記請願書を提出した

請願書

毎年洪水氾濫毎に名状すべからざる甚大の被害を受けつゝあるが現に本年の洪水に依り實地の證明する處なり就ては目下起工中なる論山川改修の儀は洪水防止の方法として右部の場所より工事御着手被成下度被害民連署を以て此段請願仕候也

論山郡論山面旭町　林田久仁男　土井源吉　田中勘一　李館煥　李德善　李炳暉　外數名

咸南の水害 狀況

二十九日咸南道當局に着いた二十八日正午までの咸南道内における水害狀況を綜合すれば

▲家屋　流失四戸、全壞六戸、半壞十一戸、浸水千二百九十五戸（床下九百六十九戸、床上三百二十六戸）

▲道路　一等道路浸水並決潰八箇所百二十間、二等道路浸水並決潰二十破所二百六十間、埋没四箇所百二間、一般浸水四箇所七百十間

▲橋梁破損　一、二等道路及鐵道九箇所

▲堤防決潰　十箇所百六十四間

元山府會

元山府第二回府會は二十九日午前九時三十分より府廳會議室で開會盧文鉉氏十五番議席の外全部着席後藤府尹議長席に就き開會を宣し議第六號　一、府會の權限に屬する事件を府尹にて專決處分の件中改正の件を提出し府制施行規則中府尹は特別の事情ある者に對し府會又は教育部會の議決を經て府税を減免することを得の字句を加ふる事に就て府尹より説明後議會省略可決確定し議第七號　元山府營繋船及棧橋使用條例案を提出府尹説明の後孫氏より質問及意見があつて讀會省略原案通り可決確定午後十二時分休憩十一時再會

議第八號　元山府道路使用料徴收條例案を提出新谷、杉野、原岡、徐、孫伏諸氏より質問あり杉野氏　本町、仲町等元山目貫の場所に板園の空地あるは都市の體面上甚だ面白くない、これは地主が内地にゐるためであつて不況時のことゝて建築もせず、さりとて賣はうとすれば高値をみを謡することにし元山府食料品市場經營の件を修正して讀會省略可決確定した

次いで議第十號　昭和六年度元山府歳入出追加豫算案を異議なく承認可決し續いて昭和五年度元山府歳入出決算を[illegible]認可決最後に昭和六年八月廿[illegible]を變更して決定せる場所[illegible]一ノ内田七百坪同十番の二ノ内番八百坪計一千五百坪を買收せる件を承認可決し、次いで杉野氏の意見に基づき委員二名増員の件を提出異議なく可決し選舉の結果神宮（一四票）林虎英（一五票）兩氏當選し午後三時五十分散會した（元山）

吹きかけるので買ひ手もないといふ狀態であるから、地主に警告を發し建築さすかなるべく時價に近い値で賣却さすか適當な方法で之を管理して元山信託に依頼して地主に相談しては如何若し又それにても肯んぜない場合には隣地税の如きものを設けて課税しては如何

藤田登一郎氏　賛成し矢野氏隣地税につき過去の例を引いて説明し、山目抜きの場所でもあれば、なるべく地主側において適當な方法を講ずるやう促進方法を府からも提出されたしと意見を述べ林熊英氏と議長との間に押問答ありて

議長　府としても充分研究する必要があるから至急調査を進めんと述べた後讀會省略にて原案通り可決確定し議第九號市場經營に關する件を提出するや論議沸騰し議場俄かに緊張し來る

杉野氏　現在の野菜市場は食料品市場會社と下釜市場との間に移轉問題で紛擾してゐるので此の議案となつたのではないかと質問し議長はこれに對し然らずと答へ猪伏兩者の紛擾中にこの議案を府會で議することは妥當でない時機を見てからにしては如何、小山氏常に元山府を念頭にしてゐる道當局が自己の失態のあつた時のみ元山府に解決させるといふのは虫が好すぎると道當局をこきおろし川澤氏道の缺陷を府が補ふのは國家の機關から見て不思議でないと駁し、猪伏保留、辻撤回等各意見續出し府尹から元山食料品市場の成立に就て説明し約十分間休憩、午後一時十分開會、府尹から斯る議論の爭動が府から道に出す市場設置許可願にあつて市場の位置に現食料品市場會社（本町五丁目百七十　五番地）が同會社の建物であることにあるので、川澤氏の府會が一個人に加擔して一個人の事業を支持するためにこれを議案とすべきものでないとの說に基く市場設置許可願に關する件の取除いた市場經營に關する件の

在滿同胞の 一大決心を促す
中村大尉遭難追悼演説會 大連歌舞伎座で開く

在連言論機關代表者に市民有志の主催にかゝる故中村大尉一行の遭難追悼演説會はその筋の命にて當初の野外會場計畫を變更、廿七日午後六時より敷島町歌舞伎座において開行された、會衆は定刻前より陸續詰めかけ、開式時刻には早くも會場を埋め、入場の出來なかつた數百の群衆があきらめ切れずに場外に立ちつくすなどの盛況を呈した、この種の催しでは未曾有の盛況を呈した、定刻花火三發を合圖に開式會場のステージ正面に飾られた故大尉の肖像を前に、會衆總起立して磯村大佐以下参會者によつて肅然と祭祀が行はれ、神田重雄氏が故人の靈にお祭詞の執行あり、田中大連市長一同を代表して玉串を捧げて閉式一つて直ちに演説に移つたが、故大尉の盟友で、陽東司令部の片倉大尉は、故人の人格とその家庭の狀況を述べ、支那正規兵の慘虐暴狀を叫んで聽衆の涙を誘ひ降壇したが、續いて仙波、今村協議、村野、設見、金井、齋藤、外數氏の熱烈なる演説あり、結局各國士は若井少將をはじめ在鄕將校、退役軍人、在鄕軍人會員、新聞記者及び當局の歡迎を受けた、大尉遭難の報が伝はるや當時に就て演説した惡辣な支那の非道を糾彈する、奮起を促し、在満同胞の一大決心を促す處があつた斯くて午後十時田中市長の發聲で萬歳を三唱、近來稀有の盛況裡に散會した、なほ一部有志間には行詰つた時局の解決は、この機を逸せず矢繼ぎ早に運動を促進するにありとし、近く全滿的有志の會合

天安から

◇温山公普の弐道納會試合は廿五日午後一時から開始した優勝者は柔道部　准部長、金昌成、辻修部補、鐘光日安田芳雄、劍道部坂口修部補、鹽田刑事、帆士板長、金昌成執行

◇忠南第一の難邑面稀水衛護が京畿道全道のため一段の人氣を呼び鳥川驛近五割引の上海岸近無料乘車の自動車等で多數の人出非常な賑ひを呈した

◇天安の讀賓劇清水茂久太郎氏は唐津合德小學校を七千七百圓瑞山郡仁旨普通學校を七千圓に落札建築を進めてゐる

◇天安郡笠場川に橋がないので小雨の降雨でも直ちに河水を渡渉せねばならぬが費用も僅かで出來るので當局の善處を一般が期待してゐる

◇二十六日の大風雨は各地共に一般に被害を受けた模樣だが京畿沿線では貿川地方はポプラ、アカシヤの樹に丸裸となり果樹類も相当な被害を蒙つてゐる

◇天安郡の砂防工事は目下木川面三省、鹽院、芝山の三ケ里毎に人夫七百名を使ひ成歡面洞里山を本年は五町歩約三萬五千圓の大工事である

鐵道運賃引 下げ陳情

鎭南浦果樹園業者八百餘から成る同業組合では黃州果樹園業者と提携して果物の鐵道運賃値下運動を起すことに一致し二十九日鐵道當局へ運賃大口三割小口二割の引下げ陳情書を提出した（鎭南浦）

光州の 邑營市場
愈よ一日から開業する

かねて高瀬部施中であつた光州邑營市場はこの程全部出來上り、九月一日から開場することに決定した、穀出場商人、店舗使用、露店商希望者多數あり詮議調査中であつたが二十九日使用許可決定しそれぐ通知し（光州）

獵 近づく
雉は昨年より多い

狩獵期近づき來月十五日の解禁日を待つ木浦の獵天狗は二百名である　が今期から向ふ三ケ年間は禁獵區があり木浦管内では海際面萬歲里と同面松里の二ケ所であり警察ではすでに禁獵區標識をたてた、獵天狗連中の話によると今年は永雨續きであつた爲めに雉の卵が腐つたらうと心配したが昨今廻つて見るとウズラぐらいの大さになつた雉の群が飛び廻つてをり此の分では本年も雉は多からうといつてゐる（木浦）

中等學校選 拔野球

平壤社主催全鮮中等學校選拔野球大會は廿九日午前十一時半から平壤府公設運動場において舉行、寺洞門府公會堂前の嶺來部樂隊のマーチに迎へて平壤中學、京城中學、平壤高普、龍山中學の順で入場式を舉げられ、京樂隊の君ヶ代奏樂裡に各軍主將の手により大會旗は揭揚され次いで大橋平壤社長の挨拶あり、開式大島平壤府尹の始球に亞いで平中對京中戰は午後一時十分から京中軍の先攻（球審彦部氏、壘審松永戸崎兩氏）で開始、一回兩軍零、二回京中一點を先取し三回京中の寄に對し平中一點を奪、四回京中二點を加へ平中零、五回京中一點を加へたのに對し平中三點を加へ同點となりその後兩軍得點なく遂に補回ゲームに入り十二回京中一點を舉げたが代る平中二點を返し六A對五で平中捷つ、閉戰同四時十五分

京中	熊石丸京田郁中城大白中小宮渡水杉金	2.1　4　3　8.1　0.5　9.7　2.1
平中	吉島中田藤刀川鈴澤行五田内寶得小金西	3　0　7　1　9　2　5　4　8

四時五十五分から龍中軍の先攻（球審松島氏、壘審阿毘、熊代兩氏）で開始、龍中二回一點三回四點四回二點、八、九回各一點を舉げたのに對し平壤高普軍は遂に點をなさず九對零で龍中大捷した閉戰同六時四十分（平壤）

龍中	中逆須田柴宮七原元恩葉新劇寶道浦碧乙金安州鋼金屋金	3　0　2　1　7　5　9　4　8
平高	熊田末田達田澤澤伊和町浦橋由鶴群安	7　6　2　4　5　1　3　8　9

老童野球戰
群山對裡里
來る六日群山球場で

群山、裡里の老童軍野球試合はいよく實現し九月六日群山中學校グラウンドにおいて開催することになり主催群山野球後援會では準備を急いでゐるが當日は引續き全裡里軍對全群山軍の試合も行ふ由である（群山）

全ナ邱軍慰勞

本社主催全鮮野球爭霸戰に慶北を代表して出場決戰戰で選敗に敗れた全大邱軍のため大邱體育協會員及び關係者の慰勞宴は午後六時半から東大で行つた（大邱）

忠州の角力大會

郡忠州邑では市場商人の經濟を潤澤ならしめんが爲め去る二十八日から向ふ三日間忠州角力大會を開催（忠州）

アルモンド全勝

第一高女庭球部アルモンド倶樂部は二十八日來邱二十九日大邱女子高普軍と一戰を交へたが六十三對二で大邱敗退した、アルモンド軍は渡鮮以來二十回の試合に全勝の記錄を殘した（大邱）

月尾島潮湯休業

仁川月尾島潮湯は三十一日限り例年により休業する（仁川）

師團移駐調印取纏

南鮮師團移駐問題は各地在鄕軍人分會は市民運動と離れて創團の運動を開始し大田分會長中村兼太郎氏は二十八日來全、西田分會長を訪ひ同意して久永市民會長に面談し贊同を求めて退全したが、大邱分會にて慶南北所によれば、大邱は忠南全南北を纏め、大田は忠南全南北を纏めて打つて一丸とするらしく各地新聞は陳情書に對する調印であると

無錢遊興

忠淸北道北部組合の技手だと詐稱して槐山郡一帶を遊興しながら窃盜を働きその上無錢遊興をなした忠州郡忠州邑本町金昌根は去る二十九日忠州署員に逮捕され目下取調べを受けてゐる（忠州）

合財袋

◇…平安南道の肥料自給策としての山間部五郡における堆肥獎勵、平坦部九郡における堆肥及び綠肥獎勵は本年度から五ヶ年計畫で實施される事農村不況の際とて大いに力を入れらる丶由

◇…平壤商工會議所の四、五年度賦課金未收金は四千二百圓に及んでゐるが同所では支拂命令を發しこれが徵收に努むることゝなつた

◇…平壤府の營鑛は廿九日から一千七十箇に統一された

◇…平壤府西平壤附近の有志者が組織してゐる西平壤市繁榮會では近く役員會を開き大同郡廳前へ電車停留場の設置方を陳情すると

▲長谷川芳介氏（慶南衛生課長）出張中の處廿八日夜歸任

▲小林慶南山林課長　同上

▲竹内慶南内務部長　卅一日上城

▲山野秀一氏（殖産銀行）廿九日朝内地より歸釜

▲大和田英氏（本社忠州支局長）社務を帶び廿九日入州、卅日歸任

▲大渕篤三氏、堤川面議會員）廿九日滿州へ

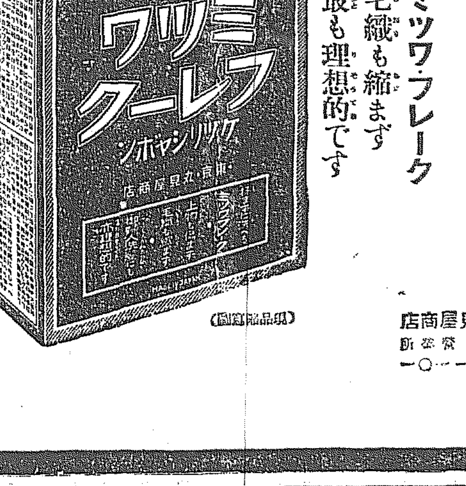
▲朝府南鐵専務　滿洲鳥方面視察のため二十九日光州發

▲今井元東拓沙里院支店長　二十九日下關一泊の上東上

▲島田昇氏（鎭南浦殖銀支店長）二十日沙里院經營赴任

▲藤原平南内務部長　廿八日發上城二日赴任の由

▲平壤第廿師團長　平壤滯在中の處廿九日退京



優秀な石鹸液が容易に出來る

けづり石鹸

ミツワフレーク

高級洗滌用

揉まずに洗へるミツワ・フレーク
上物も傷まず　毛織も縮まず
又御婦人洗髮に最も理想的です

（現品寫眞圖）

▣其効果と用法

絹物、毛織物、人造絹糸物、一般の細地物の洗濯には、石鹸を付けて揉る事は避けねば成らず、又障礙物や皆張物は自由に之を揉むを得ないので有ります。故に斯かる場合にはミツワ・フレーク（ケヅリシヤボン）を溶いて石鹸液を作り、之に洗濯物を良く浸して自然に其汚除去するの方法が素地も傷めず又勞力をも要せずして一擧兩得、頗る有利で有ります。此ミツワ・フレークは、何人にも容易く所要濃度の石鹸液が作れるのみならず、ミツワ・フレークに限つて遊離アルカリ類を含まず、又脂肪酸の配合が最も合理的ですから、如何なる上物をも絶對に損なふ虞無きのみか、更に此ミツワ・フレークを以て洗濯した肌着類は、如何に柔かな嬰兒の肌をも決して刺戟いたしません。

即ち、凡そ二升の水（温湯なれば更に良し）へ此ミツワ・フレークを大匙に三四杯の割合に入れます。但し固めて入れると溶け切らぬ虞れが有りますから、能くばら撒いて入れ、更によく攪拌します一層宜しく叶割合を申しますと千分の水に三乃至四分のミツワ・フレークを溶かせば、洗濯に有効なる石鹸濃度が得らるゝ譯です。尤も水が硬質で又汚染が甚だしき時には石鹸分を増す必要があり、又木綿物なれば成るべく温かい石鹸液を用ひらるゝが得策です。そして洗濯物を三時間乃至一夜間石鹸液中に漬けて置いてから濯ぎます。其前に洗濯物を清水で濯ぎ置けば効果は一層著しく有ります、又汚染甚だしき部分は揉んで軽く揉む事も必要で有ります。それから又再三清水で濯いで、絹物、毛織物などは特に軽く揉らぬやう、成るべく能く水を切つて陰干しにします。

尚、斯く濃縮した石鹸液は絶對に毛質を傷めず、又香氣を増しますから洗髮に用ひて理想的の結果が得られ、他方、石油氣瓶を洗るにも最も適當であります。

賣捌（小間物化粧品店、雜貨店、薬種店、藥物店、文具店、洋品店、食料品店にあり。若し無き時は本舖へ御註文を願ひます。）▼市内は一函でも配達申上げます

御愛用を願ひ上げます。

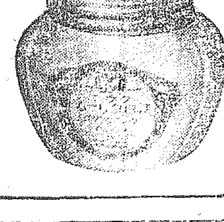
ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店
東京市下谷區二長町　發賣所
振替東京七一〇・電話下谷一〇一一

750

この麗はしの肌ざはり

ヴアニシング

クラブ淡白クリーム



青葉凉風
そよと吹く
その風よりも
こころよく
雪のごと
肌に溶けゆく
クラブ淡白クリーム

ヴアニシング式（正價　四十五錢）

節婦實傳 維新俠艷錄 (91)

橋爪彥七氏作　竹内靜古氏畫

天女亂舞（六）

「大丈夫です。歩行は出來る樣です。傷は急所を外れてゐましたし、それに卵丸きずで、外傷の手當が十分手當をしておいたさうですから――」

若見はさういつて、ちらと北側の顏を見上げて、眩いものにでも會つたやうに、すぐ眼をそらせた。

「拙者にも大丈夫だといつて、腕を振つて見せはしたが……」

と、ひとり言の樣にいつてから近藤は、遽に考へ深い眼付になつてゐたが、暫くしてから急に明るい顏になつて云つた。

「若見」

「は」

「鬼頭の近頃の樣子は?」

「矢張り爾々として居られます。時によると例の……」

と、何か若見が口籠つた。

「人斬る病か」

「は」

「折々やるのか?」

「は、然し、近頃は大分ちもわになりましたやうです。出働りの喩が餘り高いので、ほんの時折しか……」

「うむ、ちやが、その病癖となつてゐる人斬り病も、用が無さすぎるせゐもある。あれを使はう」

「は?」

「今井の家から出て行つた人間をつけさせよう」

「鬼頭先生にですか?」

「さうだ。多分長州へ便ひするのだと思ふが、もし間違つたところで、鬼頭を、長州へ入り込ませることは、無駄ではない」

若見は、それから急に龍安寺の別坊に行くことになつた。物騒な人を長州へ送り込むものだなと、途々も考へてゐた。うまく、鬼頭が、長州行を承知するかどうかも懸念されることだが、それにしても近藤隊長の肚はどういふ考へなのかしら?

龍安寺に着いて、鬼頭鐵三郎に會つて見ると、存外手輕くそれを引受けてくれた。

「近藤が頼むといふなら、拙者は出かけてもよい。明朝出發かな……」

そんな風に、まるで隣村にでも出かけるやうな樣子だつた。

「では、御承引のおもむきを報告いたしませう。然し、先生のその傷所は、大丈夫でせうか?」

若見は、彼自身ではもう癒りくちが見えてゐると思つたが、念の爲に訊ねてみた。

「心配は無用ちや。綿句旅の氣散じがいゝと思ふな、いたむのではなし、ほんの隙りきずだつたのだから」

「は」

「肉のあがるまで動かすのを心得ておればよいのぢや。それから金が入用ぢやと云つてもらひたい」

曾津瀬の方にも大分不義理があると見えて、鐵三郎は、こんなことを云つた。

園特銘菓 たちばな

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舖田中漬物店

JODK 卅一日（月曜日）

午前一〇時〇分 氣象概況、各地天氣實況
同一〇時四五分 料理献立『鰯豆腐汁燒し鰯』日用品値段
正午 時報、ニュース
午後〇時二〇分 落語

『ロ入屋』 桂 吼之助

慶口入屋の隣に商家から女中の世話を頼んで來た、女中がその家に行くと番頭が一人でのみこんで勝手氣ままをいふ、又女中は大ぼら吹きで、種々滑稽問答が續く、番頭が大鍵なことをして大失敗を演するといふ筋

同一時〇分 趣味講座
『妙香山と韓龍雲』（一）

同二時一五分 家庭講座
『九月の行事』（一） 濱口良光

濱口氏は朝鮮青年の育英に從事してゐられる篤學なる國學者で一面極めて多趣味な方、殊に童心藝術の熱心な指導者としてその方面の運動にも携はつてゐられます

秋立つと既に二伏餘、肌に觸れる風も快よく、甦る思ひも日毎に薄らいで來ました今日の關東大震災記念日を初めとして上野の彰義隊が顯び、神田祭、彼岸、秋季皇靈祭、月見等々今月は行事も多い月です三回に亘るこの月の行事の起源歴史等を聽く事も一興かと思はれます

同三時四五分 ニュース、公示事項
運動競技 東京帝大對京城實業野球試合狀況（京城グラウンドより）
同六時三〇分 朝鮮舞踊伴奏レコード
同七時〇分 ニュース、公示事項、職業紹介事項、プログラム發表
同七時三〇分 蓄音ニュースA

大朝ラヂオの夕（朝日會より）

今夕は大朝主催ラヂオの夕べで家庭趣味を網羅した左の樣なプログラムが編成された。里見氏は例の名解說者次の長唄には例の佐吉師が三味に加わり最後には大阪方の名優延若一派のドラマで賑々しく幕を閉ぢるといふ段取り豐富な充實したプログラムでファンの期待が大きい

同八時〇分 大衆物語
『鼠小僧時代』 里見 義郎
同八時二〇分 長唄
『勧進帳』
唄 杵屋勝五郎 同 杵屋彌五郎 同 杵屋佐吉二郎 三絃 杵屋佐吉 同 杵屋佐之雄 同 杵屋佐吉雄 上調子 杵屋佐吉平
同八時五〇分 ラヂオ劇
『戸籍長八他』 長谷川伸作
賀川 延若 中村 福助 中村 扇雀 林 長三郎 喜多村綠郎
同九時三五分 氣象概況、各地天氣實況、時報
その他遠距離中繼に出演俳優一連
同九時四五分 伽倻琴並唱 李 桂花 金 玉蓮

出版界

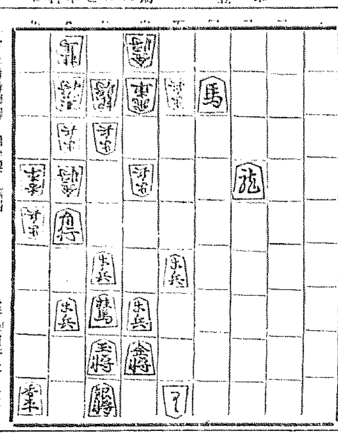
短歌 イ、白鶴歌 ロ、竹枝歌 ハ、鳥打鈴 ニ、鬼の歌 中節 イ、鶴雪錫 ロ、大丈夫 ハ、離別歌（辨說）ニ、アリラン（新民謠）ホ、巫女歌

●早稻田學報（八月）東京戸塚町早稻田大學校友會
●農業之朝鮮（九號）京畿道水原郡農業之朝鮮社
●郵便局誌（五十錢）群山大和町郵便局誌社
●鮮滿之商工（八月）土林漆勝生等誌（一年五圓）京城鍾路二丁目の社
●朝鮮財務（八月）朝鮮總督府財務局朝鮮財務協會
●露西亞事情（一五三號）常世サヴエート大聲（十錢）東京丸ビル露西亞通信社
●ストーリー（創刊）三浦環作品一把の花束、ほか二篇のストーリーと原作映畫の解說と批判、その他が輯められてある（卅錢）三東洋協會
●滿鮮化粧品小物商報（二五號）
●國立公園（八月）內務省衞生局內國立公園協會
●公民講座（九月）アメリカの三十年計畫（ワーヂア）政治講座、時評、人物評論、その他（三十五錢）大阪南區伊之町國民同志會市民公論部
●海外（九月）最近同胞の實相號人口の問題に喘ぐ日本（神田正雄）排日移民法緩和の曙光（撫養乙之助）その他（四十錢）東京芝町文化村その社
●文藝乳論（創刊）復刊したドノゴ・トンカ同人が集つて出來た雜誌。內容と形式と（城左門）文學論（西山文雄）古典文學へ向ふ（岩佐東一郎）一つの立場（依田昌二）所感（木本秀生）詩「月かくし鬼」（竹中郁）滅び果てしその日（ベルトラン）思ひ出（岩佐東一郎）その他（十五錢）東京大井町廣塚九二八その社
●朝鮮社會事業（八月、二十錢）朝鮮總督府內務局社會課內朝鮮社會事業協會
●金剛會パンフレット（六六號）上海日本商工會議所內金曜會
●上海週報（八七五號）二十錢、上海北四川路永安里一〇八六その社
●常島米帶（一四六號）十錢、大阪北區堂島濱通大阪堂米會
●日本魂（九月）文宗教運動の正體（後藤武夫）獨逸の賠償金問題（米田實）最近の諸々問題に就て（細川護）左洋社物語（前田謙）その他（十二錢）東京々橋南八丁堀一ノ九その社
●植民（九月）パラグアイ特輯號（五十錢）東京麴町下六番町五〇日本植民通信社
●旅（九月）天草の旅（相武愛三）樺太の旅（澤田勇三）秋祭の地方色（司馬次郎）名士旅の漫話（森田水）旅で聞く戀情の漫話（その他（四十錢）東京神田膝前日本旅行協會
●婦人畫報（九月）『見合から新婚旅行まで』特輯。結婚姿、調度、結婚式など結婚に關する各般の流行界、美味紙、諸習その他を萬事寫眞をとり入れたほか、新秋の輯めてある（八十錢）東京京橋三ノ四東京社
●實業之世界（九月）特輯特大號財界實話（八篇）私の心服する大實業家（六家）第弐的不景氣は何處へ行く（連見日出男）財產不幸の紋和東（高城、次郎）左傾の人右傾の人（三宅次郎）三井三菱對照物語、內外經濟問題解說、その他（特價十錢）東京芝愛宕町三ノ三その社

將棋新手合（七）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ五 讀賣本社棋戰

（以下七七桂ほかの局面）　香落 △六段 渡邊東一（東京）　角落 ▲三段 增井武雄（東京）



『中盤の局面』　▲持駒 增井氏 金歩

▲八六歩 △九一香 ▲九三歩 △八四銀 ▲同桂 △八五歩
▲八三歩 △同香 ▲九三歩成 △同香 ▲同香 △九六歩
▲桂成 △同 銀追にて渡邊氏の勝

【總評】本局は序盤戰は雙方とも定跡により對峙したるが、下手方は最も大切なる戰に於て間違をなしたる爲め、上手方の指手は局面となるべきを、敵の二歩打に對し、四四香と受けるべきを一飛と受けたので、以下手方は劣勢となるべき飛角を同歩と取つて好機を逸して上手方に飛角を摑まれ劣勢を招いて次第に形勢を損じた、以下雙方努力したるも指し切り形を招いて遂に敗に終つたのは惜しい棋である。

內科・外科・小兒科 今村惠仁醫院 今村善市

演藝案內

中央館　マキノ　血鬪天龍川（全九卷）　三週間（全七卷）

壽座　落花飛炎錄（全十卷）　亂鐘の大江戶（全八卷）　乳姉妹

京龍館　東亞キネマ　鬪取千兩幟　拾はれし魂　戀愛八ツ當り　日活　アラモード（全八卷）

朝日座　納涼歌舞伎興行　本町五丁目

大正館　海坊主僞まし（全卷）　愛の鬪ひ（九卷）　酒田重右衛門

東亞俱樂部　都一番風流界

浪花館　永井家三姉妹　躍る若者　激流に逆ひて

仁川出帆

阿波共同汽船出帆　芝栗、威海衛、大連行　利通號　共同丸　長山丸　大連、天津行

仁川出帆 野口商會

仁川支部 鮮航同盟會

定期出帆 朝鮮郵船

博多航路

木浦出帆

釜山出帆

國產母乳代用乳粉 パトローゲン

便秘や下痢が治り メキメキ丈夫になる

榮養學の泰斗帝大教授鈴木梅太郎博士は、市販の凡ゆる乳粉との榮養比較試驗を行つた結果、パトローゲンが最も優良であると報告された。

今迄は牛乳、又は牛乳で出來た粉乳や煉乳が一番よい母乳代用品と信ぜられて居たのです、然し之等で育てられた赤坊は、大抵顏の色が白つぽく、アクタつて居て一見丈夫さうですが、常に胃腸が弱く、便秘がちであつたり、下痢性であつたりそしてフトした病氣にもスグ罹り易いのであります。

ところが東京帝國大學構內榮養研究所で完成されたパトローゲンは、乳粉の外に消化性デキストリン、ヴイタミン類、マツカラム鹽類等が乳兒の發育に最も都合よく配合され、紫外光線にも晒されてあります、だから之れを今迄の代用乳に代へて見ると、乳兒の便通が正しくなり、とても育たぬと云はれた赤坊も、腸が弱くてダメだと宣告されたものまでも、メキメキ丈夫になつて行く、これは、全く實驗者の驚異的な讚辭であります。貴女の赤坊は此優良なお乳で丈夫にお育て下さい。

價格 一ポンド入 金貳圓 三ポンド入 金五圓

東京帝國大學農學部構內 財團法人 糧食研究會製造
東京市麴町三丁目 發賣元 齋藤滿平藥局

特約店 （京城）新井藥房 山崎天眞堂 （釜山）大黑南濱堂藥局 膝田博三郎藥舖 （龍山）谷口喜還堂藥房 （大連）伊勢町藥局
其の他全鮮滿各地有名藥店に於て取次販賣せらる

脚氣藥の權威

オリザニン

鈴木博士の發見にかゝるヴィタミンBの世界的始祖にして、發賣以來既に二十年、その脚氣病に對する特效は今や全醫界の承認するところ、時流を追ふて簇出しつゝある多數の類似模倣品と全く其選を異にする優良品なり……

オリザニンは、獨り脚氣病のみならず、榮養劑として各種の疾患に又姙娠嘔吐を去り、便通を佳良ならしむる效あるを知らる

粉末、錠、液、越幾斯、注射液各種あり

東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・維育

胃腸に――

單に澱粉消化素のみならず、蛋白、脂肪及其他多種の消化素を含み、高峰工學博士發見以來、既に三十餘年益々獨特無比の消化素として聲價を高めつゝあり。

消化不良に因する總ての胃腸疾患、榮養增進の要ある諸症例へば肺結核其他慢性の消化機能增進藥として賞用せらる。

說明書進呈

包裝 粉末 14瓦 28瓦 錠劑 30錠 100錠 其他大量入あり

東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・維育

TAKA-DIASTASE タカヂアスターゼ

三共の藥品